

2021 年 10 月 6 日

東日本支部会員 各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

講演会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度第7回目の講演会は「電動化」をテーマとして開催致します。

脱炭素実現に向けて輸送部門のCO₂排出量の過半を占めるトラックの電動化は必須課題となっていますが、既存のディーゼルエンジンに代わる技術開発のハードルは高く、様々な選択肢が存在しております。今回は、商用車の脱炭素化への課題と展望、また部品業界への影響について、PwCコンサルティングにご講演いただきます。

業務ご多忙の中、誠に恐縮に存じますが、会員企業の皆様方にご参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時：2021年12月7日（火） 15：00～16：30
2. 形 式：Webセミナー（Zoomのウェビナーを使ったライブ配信セミナー）
3. 演 題：『ゼロエミッション・トラック輸送を実現する
～商用車の脱炭素への道筋～』

講 師：PwCコンサルティング合同会社
S t r a t e g y & シニアマネージャー 室井 浩気 様
4. 申込期限：11月30日（火）まで
5. 申込フォーム：<https://www.japia.or.jp/kouenkai20/>
6. 定員：500名

※12月6日（月）までに受講用URLを送信しますので、
当日URLをクリックし受講下さい。

7. お問い合わせまたは連絡先：

一般社団法人日本自動車部品工業会 東日本支部 加藤
TEL03-3445-4212 メール：kato-yosuke@japia.or.jp

「講演会」次第

2021年12月7日（火）15：00～16：30

一般社団法人日本自動車部品工業会

東日本支部

1．講演（15：00～16：15）

テーマ：『ゼロエミッション・トラック輸送を実現する
～商用車の脱炭素への道筋～』

＜講演概要＞

- 脱炭素実現に向けて輸送部門のCO2排出の過半を占めるトラック輸送の責任は重い、一方、トラックはもっとも経済性合理性がシビアに問われ、また、長期間保有・利用されるため、一朝一夕に電動化が進みにくい業界でもある。
- では、そのような商用車業界における脱炭素の「現実解」とはどのようなものか。
本公演では、下記観点を踏まえて考察し、最後に部品業界における商機・脅威についても、考える切り口を提示したい。
 - 商用車業界の脱炭素の必要性
 - 脱炭実現の手段とその課題（HV、BEV、FCV、e-fuel、バイオ等）
 - 商用車の用途（サイズ、距離）と脱炭素の「現実解」（日本・グローバル）
 - 想定されるシナリオと条件
 - 部品業界にとっての商機・脅威

・講師：PwCコンサルティング合同会社

Strategy& シニアマネジャー 室井 浩気（むろい こうき） 様

＜講師略歴＞

- PwCの戦略コンサルティングチーム Strategy&で、主に自動車・産業材の長期戦略立案、デジタル化、提携戦略等を手掛ける
- 商用車メーカーで事業管理・提携戦略立案等を担当した後、PwC PRTM（テクノロジー産業に特化したコンサルティングファーム）を経て、PwC Strategy&に参画し現在に至る
- 過去数年は、燃料電池・水素の普及検討や、電動化に伴う内燃部品メーカーの戦略支援等も多く行っている

2．質疑応答（16：15～16：30）

以上